

沖縄地区税関管内で過去最多 漂流コカイン約28キロを発見・押収

— 令和5年沖縄地区税関における関税法違反事件の取締り状況 —

沖縄地区税関は、令和5年の1年間における管内の不正薬物等の密輸入関税法違反事件に係る取締り実績をまとめましたのでお知らせします。

1. 不正薬物事犯^{※1}

不正薬物全体の摘発件数は51件（前年比183%増）、押収量^{※2,3}は約51,549g（同約54倍）となり、前年と比較すると摘発件数、押収量ともに増加した。

このうち、摘発件数の増加は、国際定期便の復便に伴い航空機旅客からの摘発が増えたことにより、また押収量の増加は、慶良間諸島南方海域にて漂流していたコカイン約28kgを発見・押収したことによる。

※1 覚醒剤、大麻、麻薬（ヘロイン、コカイン、MDMA等）、向精神薬及び指定薬物をいう ※2 錠剤型薬物を除く
※3 重量等未確定につき含まれないものがある。以下、個々の押収量についても同様。

【覚醒剤】

- ・ 摘発件数2件（同全増）、押収量2,989.2g（同全増）
 - 3年ぶりに覚醒剤を摘発したことにより、摘発件数、押収量ともに増加
 - 押収した覚醒剤は、薬物乱用者の通常使用量で、約99,640回分、末端価格にして約1.8億円に相当

【大麻】

- ・ 摘発件数7件（同12%減）、押収量18.5g（同92%減）
 - 前年と比較すると摘発件数、押収量ともに減少

【麻薬】

- ・ 摘発件数19件（同約6倍）、押収量46,245.75g（同約1,446倍）・85錠（同96%減）
 - 前年と比較すると摘発件数、押収量ともに増加（上記コカイン約28kgの発見・押収による）

【指定薬物】

- ・ 摘発件数19件（同約6倍）、押収量2,296.14g（同約3.4倍）
 - 前年と比較すると摘発件数、押収量ともに増加

2. 銃砲等事犯

銃砲及び銃砲部品の摘発件数2件（同33%減）、押収量1丁（同75%減）・1点（同全増）となり、前年と比較すると摘発件数は減少、押収量については、銃砲が減少、銃砲部品が増加

3. 金地金事犯

金地金^{※4}の摘発件数は3件（同全増）、押収量は約6.2kg（同全増）となり、前年と比較すると摘発件数、押収量ともに増加

※4 金地金には、金塊に加え一部加工された金製品も含む。



麻薬、覚醒剤、拳銃などの密輸情報は税関へ！

フリーダイヤル—シロイ—クロイ

税関密輸ダイヤル 0120-461-961

【問合せ先】 沖縄地区税関総務部広報広聴官 電話 098-996-5530

(資料1)

沖縄地区税関における社会悪物品の摘発実績

種類	年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	前年比	
覚醒剤	件	6	1	-	-	2	全増	
	g	2,797.57	15.94	-	-	2,989.20	全増	
	錠	9	-	-	-	-	-	
大麻	件	6	16	20	8	7	88%	
	g	212.04	1,792.72	3,810.47	230.87	18.50	8%	
	大麻草	件	2	5	3	2	2	100%
		g	18.15	25.91	1,076.76	1.11	0.55	50%
	大麻樹脂等	件	4	11	17	6	5	83%
		g	193.89	1,766.81	2,733.71	229.76	17.95	8%
麻薬	件	10	4	5	3	19	633%	
	g	14,757.78	0.40	2,266.95	31.97	46,245.75	144654%	
	錠	429	28	-	2,037	85	4%	
	ヘロイン	件	1	-	-	-	-	-
		g	14,750.14	-	-	-	-	-
	コカイン	件	1	-	2	-	6	全増
		g	0.24	-	2,251.50	-	46,192.23	全増
	MDMA等	件	1	1	1	1	1	100%
		g	0	0.34	0.92	22.62	0.54	2%
		錠	-	-	-	1,933	-	全減
	ケタミン	件	3	2	-	-	1	全増
		g	7.35	0.06	-	-	0.00	-
		錠	400	-	-	-	-	-
	その他麻薬	件	4	1	2	2	11	550%
		g	0.05	-	14.53	9.35	52.98	567%
錠		29	28	-	104	85	82%	
向精神薬	件	6	1	3	4	4	100%	
	g	-	-	-	-	-	-	
	錠	234	20	284	729	191	26%	
指定薬物	件	12	9	5	3	19	633%	
	g	1,935.86	3,795.34	1,976.75	683.18	2,296.14	336%	
	錠	-	-	-	-	-	-	
合計	件	40	31	33	18	51	283%	
	g	19,703.24	5,604.40	8,054.17	946.02	51,549.59	5449%	
	錠	672	48	284	2,766	276	10%	
参考(使用回数)	回	1,570,483	18,271	104,825	4,971	1,639,753	32986%	
銃砲及び銃砲部品	件	-	1	1	3	2	67%	
	丁	-	1	1	4	1	25%	
	点	-	-	-	-	1	全増	

- (注)
1. 令和元年は、平成31年1月から令和元年12月を示す。以下同じ。
 2. 税関が摘発した密輸入事件のほか、警察等他機関が摘発した事件で、税関が当該事件に関与したものを含む。
 3. 覚醒剤は、覚醒剤及び覚醒剤原料の合計を示す。
 4. 大麻樹脂等は、大麻樹脂のほか、大麻リキッド・大麻菓子等の大麻製品の合計を示す。
 5. MDMA等は、MDMA、MDA及びMDEの合計を示す。
 6. (参考)使用回数は、以下の不正薬物について、乱用者の通常の一回分使用量をもとに換算し、合計したものである。
(覚醒剤:0.03g、大麻草:0.5g、大麻樹脂:0.1g、ヘロイン:0.01g、コカイン:0.03g、MDMA等及び向精神薬:1錠)
 7. 端数処理のため数値が合わないことがある。
 8. 数量の表記について、「0」とは微量で重量を鑑定できない場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。
 9. 不正薬物の重量(g)については、小数点第3位で四捨五入し計上。
 10. 令和4年、5年の数値は速報値である。

(資料2) 不正薬物の密輸形態別摘発件数 (件)

形態別	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
航空機旅客等による密輸入	20	5	-	1	21
国際郵便物を利用した密輸入	19	26	33	16	27
船員等による密輸入	1	-	-	-	3
商業貨物を利用した密輸入	-	-	-	1	-
合計	40	31	33	18	51

航空機旅客等には航空機乗組員を含み、船員等には船舶旅客を含む。また、商業貨物には、別送品を含む。

(資料3-1) 覚醒剤の密輸形態別摘発実績 (上段: 件、中段: g、下段: 錠)

形態別	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
航空機旅客等による密輸入	6 2797.57 9	-	-	-	1 2989.20 -
国際郵便物を利用した密輸入	-	1 15.94 -	-	-	-
船員等による密輸入	-	-	-	-	1 0 -
商業貨物を利用した密輸入	-	-	-	-	-
合計	6 2,797.57 9	1 15.94 -	-	-	2 2989.20 0

航空機旅客等には航空機乗組員を含み、船員等には船舶旅客を含む。

(資料3-2) 覚醒剤の仕出地別摘発実績 (件)

仕出地	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
米国	-	1	-	-	-
台湾	2	-	-	-	-
イタリア	1	-	-	-	-
マレーシア	1	-	-	-	-
タイ	1	-	-	-	-
韓国	1	-	-	-	1
中国	-	-	-	-	1
合計	6	1	-	-	2

(資料4-1)

大麻の密輸形態別摘発実績

(上段:件、下段:g)

形態別 \ 年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
航空機旅客等による密輸入	2 3.76	2 5.64	-	1 1.11	4 3.6
国際郵便物を利用した密輸入	4 208.28	14 1,787.08	20 3,810.47	6 229.76	3 14.90
船員等による密輸入	-	-	-	-	-
商業貨物を利用した密輸入	-	-	-	1 0	-
合計	6 212.04	16 1,792.72	20 3,810.47	8 230.87	7 18.50

航空機旅客等には航空機乗組員を含み、船員等には船舶旅客を含む。また、商業貨物には、別送品を含む。
数量の表記について、「0」とは微量で重量を鑑定できない場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。

(資料4-2)

大麻草の仕出地別摘発実績

(件)

仕出地 \ 年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
米国	1	5	2	-	-
香港	1	-	-	1	1
タイ	-	-	-	-	1
カナダ	-	-	1	-	-
フランス	-	-	-	1	-
台湾	-	-	-	-	-
合計	2	5	3	2	2

(資料4-3)

大麻樹脂の仕出地別摘発実績

(件)

仕出地 \ 年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
米国	3	10	16	6	3
香港	1	1	-	-	1
台湾	-	-	-	-	1
カナダ	-	-	1	-	-
合計	4	11	17	6	5

大麻樹脂には大麻樹脂、その他の大麻製品を含む。

(資料5-1)

金地金の摘発件数

(上段:件、下段:kg)

年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
摘発件数	6	-	-	-	3
押収量	36.9	-	-	-	6.2

(資料5-2)

金地金の密輸形態別摘発実績

形態別	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
航空機旅客等による密輸入	6	-	-	-	3
国際郵便物を利用した密輸入	-	-	-	-	-
船員等による密輸入	-	-	-	-	-
商業貨物を利用した密輸入	-	-	-	-	-
合計	6	-	-	-	3

航空機旅客等には航空機乗組員を含み、船員等には船舶旅客を含む。

(資料5-3)

金地金の仕出地別摘発実績

仕出地	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
台湾	3	-	-	-	2
香港	3	-	-	-	1
タイ	-	-	-	-	-
合計	6	-	-	-	3

那覇空港にて外国人旅客からコカインを摘発

【摘発事例】

香港来航空旅客からコカイン 0.58gを摘発（令和5年11月・那覇空港税関支署）



犯則嫌疑者が入国時に携行していたリュックサック



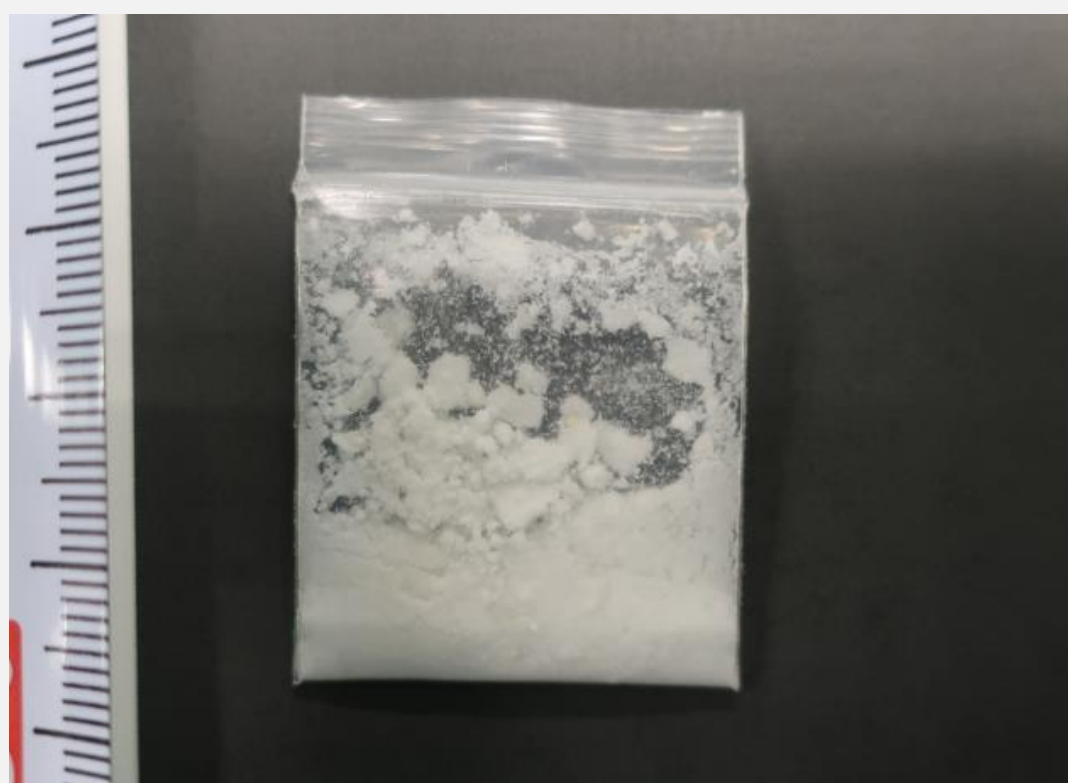
携行するリュックサックに収納されていた衣服
右前ポケット内に黄色紙製袋が確認できる



黄色紙製袋を接写
袋内にチャック付きビニール袋が確認できる



黄色紙製袋からチャック付きビニール袋を取出した状況



チャック付きビニール袋内のコカインを接写

漂流していたコカインを発見・押収

【摘発事例】

一般の方からの通報により、慶良間諸島南方海域にて漂流していた
コカイン 約28キログラムを発見・押収（令和5年8月）



漂流していた黒色収納袋



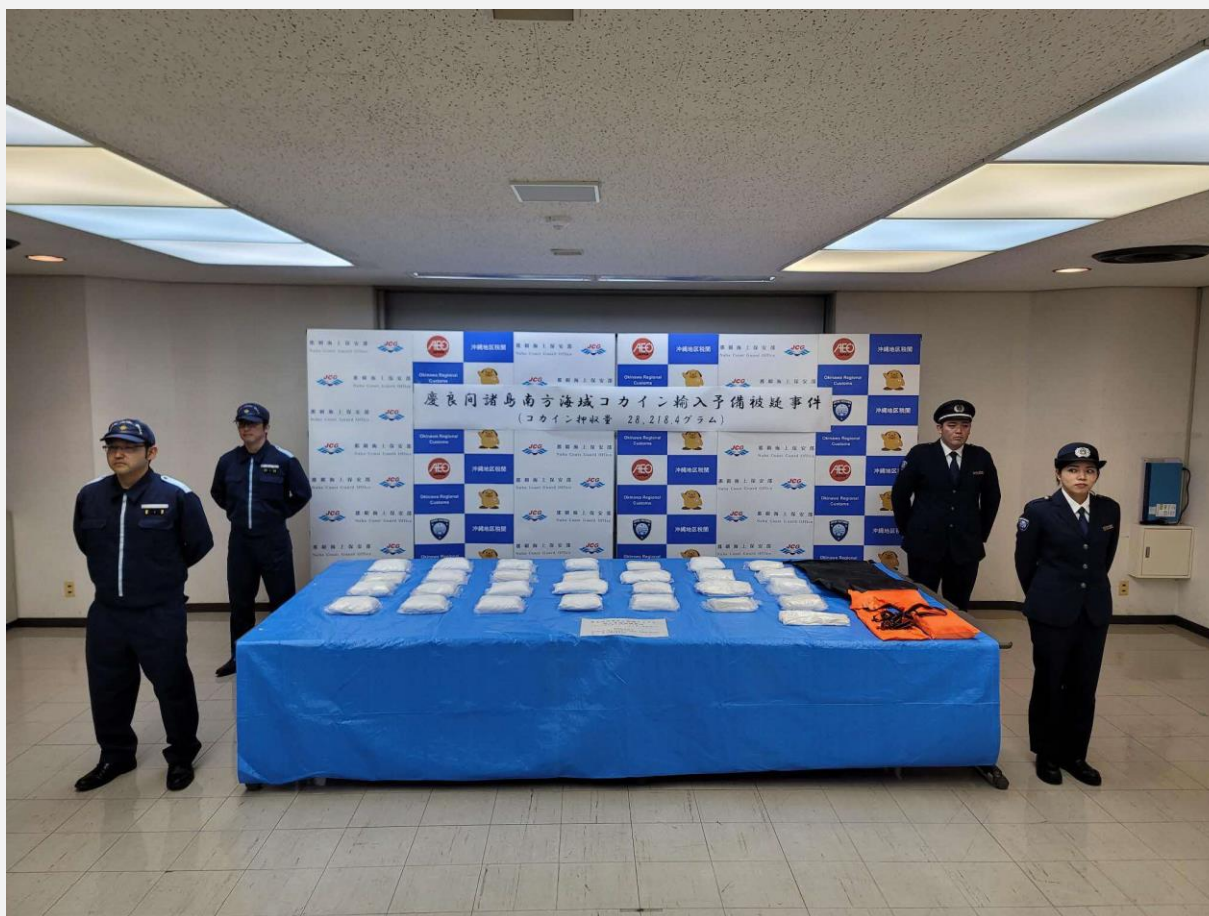
黒色収納袋から内容物を取り出している状況



内容物を全て取出した状況



内容物に印字されていた刻印の状況



犯則物件公開時の状況

那覇空港にて外国人旅客からMDMAを摘発

【摘発事例】

台湾来航空旅客からMDMA 0.54gを摘発（令和5年11月・那覇空港税関支署）



犯則嫌疑者が入国時に携行していたスーツケース



スーツケースから一部内容物を取り出した状態



内容物であるコインケースの収納物を取り出した状態



コインケースに収納されていたチャック付きビニール袋から黄色紙片を取り出し開いた状態



MDMAである緑色錠剤を接写